

AGC

Your Dreams, Our Challenge

環境対応型 特化則非該当
サテスタ[®]EQ

高速硬化・低温硬化型 ウレタン防水材

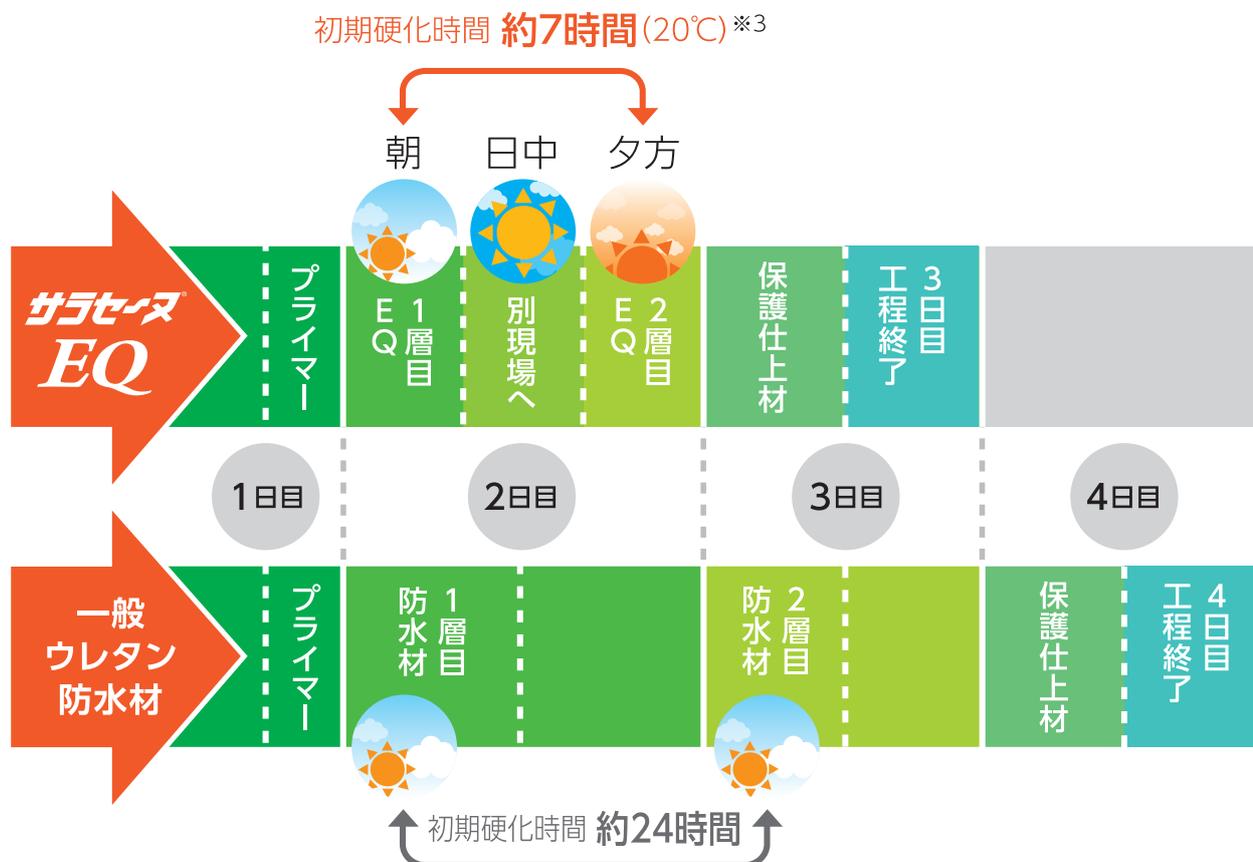
2023年4月版

驚きの硬化スピード 工期短縮のベストパートナー

サラセーヌEQの特長は、その硬化の速さにあります。

一般ウレタン防水材で24時間かかる硬化を、サラセーヌEQでは7時間に短縮できます。
そのため、ウレタン防水材の施工を**1日2工程**行うことが可能です。^{※1}

さらに、サラセーヌEQは、硬化が速いのに関わらず可使用時間が最大50分^{※2}
あるため施工性が良く、作業効率を格段に向上できる防水材です。



※1:気象条件、日射しや風通し、夜間の冷え込み、施工現場の状況によっては1日2工程ができない場合もあります。

※2:20℃の場合におけるサラセーヌEQノンサグの可使用時間です。

※3:ウレタン硬化促進剤EXを添加していない初期硬化時間を表示しています。気温が低い場合はウレタン硬化促進剤を添加してください。

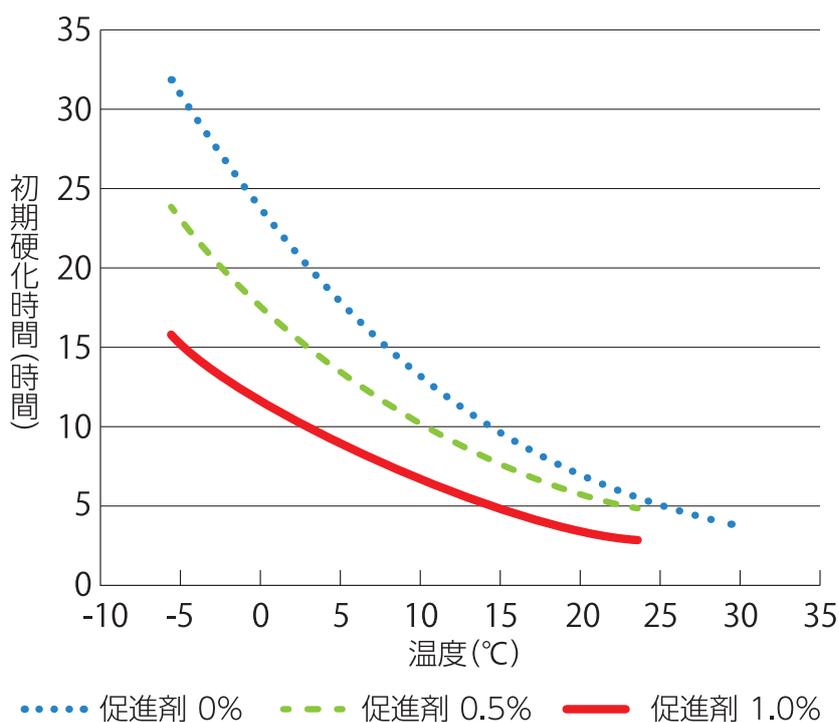
低温硬化。 冬場も安心施工。

サラセーヌEQは**低温時**でもウレタン硬化促進剤EXを添加することにより**1日で硬化が可能**です。

次の日には次工程に進むことができ、冬場の施工に最適です。

(専用硬化促進剤を使用することで低温でも24時間以内に硬化が可能です。)

■サラセーヌEQ硬化性グラフ



■ウレタン硬化促進剤EX添加量の目安

製品名	主剤/硬化剤(kg)	添加量の目安 (防水材混合物に対し)	
		0.5%	1.0%
サラセーヌEQ	6/12	90g	180g
サラセーヌEQノンサグ	6/12	90g	180g

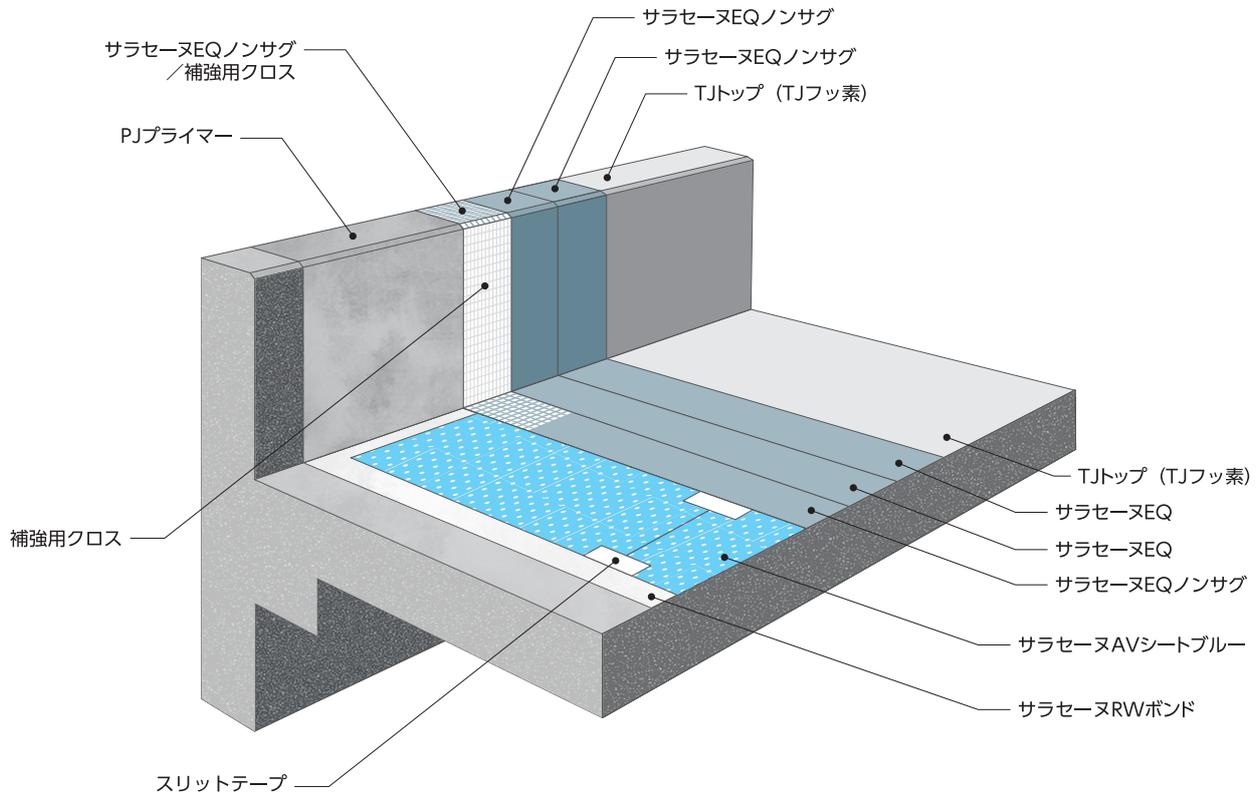
●上表の値は室内試験による特性値であり、保証値ではありません。現場環境により変化する場合があります。

●防水材の塗布後、次工程まで中1日以上(20°C)間隔が開いたり、雨に打たれた場合は層間プライマーを塗布してください。

※温度により塗布間隔は変化します。

通気緩衝 AV 工法 (有孔不織布タイプ)

屋上・ルーフバルコニー等に適用



サラセーヌAV-EQ50TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① サラセーヌRWボンド / サラセーヌAVシートブルー (AVシート)	0.25kg / -
② サラセーヌEQノンサグ	1.2kg
③ サラセーヌEQ	1.2kg
④ サラセーヌEQ	1.2kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)

防水層厚み平均2.5mm

サラセーヌSD-EQ立上り20TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQノンサグ / 補強用クロス	0.8kg / -
③ サラセーヌEQノンサグ	1.1kg
④ サラセーヌEQノンサグ	0.7kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)

防水層厚み平均2.0mm

注意事項

※「サラセーヌRWボンド」「PJプライマー」はモルタル・コンクリート下地用です。下地の種類によって選定するプライマーが異なります。詳細は9ページをご参照ください。各プライマーの使用量は「サラセーヌ総合カタログプライマーラインナップ」をご参照ください。なお、プライマーの使用量は下地調整を行う条件で設定されています。

※サラセーヌEQは希釈量5%、サラセーヌEQノンサグは希釈量2%を上限とし、金ごてやゴムベラ等で必ず規定の厚みを確保してください。

※保護仕上材は、目的や用途に応じたものをお選びください。詳細は10ページをご参照ください。

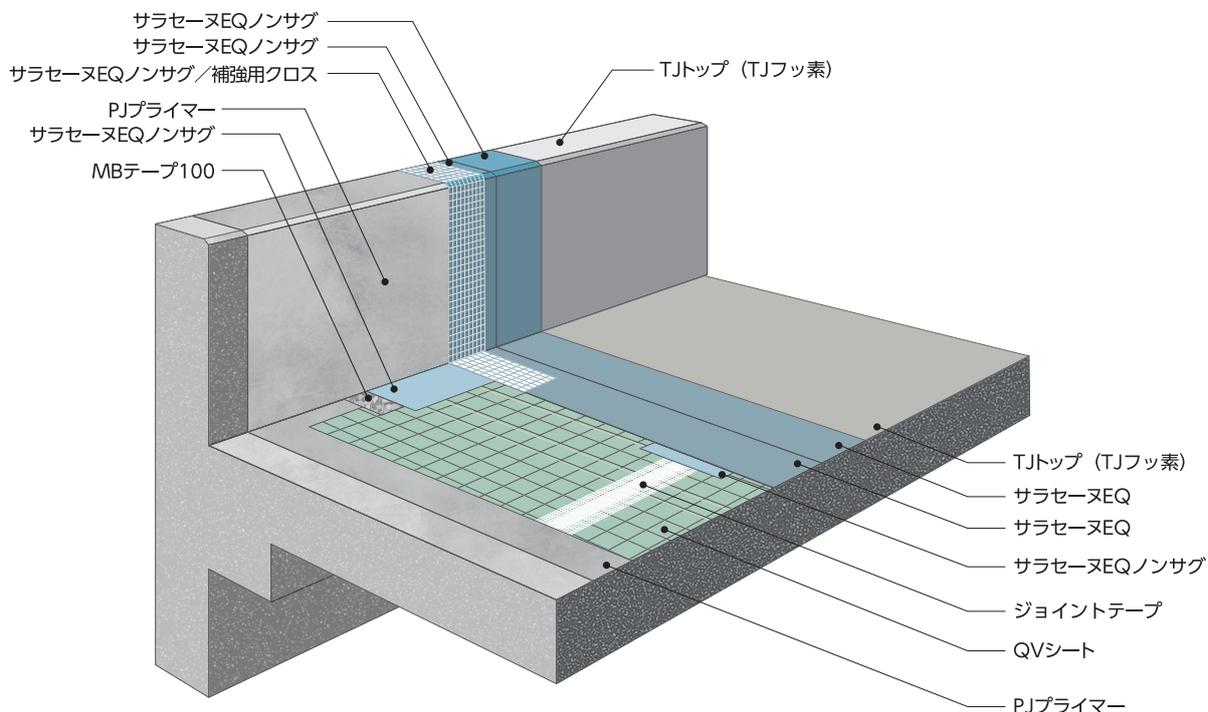
品確法で定める新築住宅の場合、保護仕上材は「フッ素樹脂系」または「アクリルシリコン系」をご採用ください。

※脱気筒は50m²~100m²に一箇所を目安に取り付けてください。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

通気緩衝 QV 工法 (白着層タイプ)

屋上・ルーフバルコニー等に適用



サラセーヌQV-EQ50TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② QVシート	1.06m
ジョイントテープ/EQノンサグ	1.06m
MBテープ100	-
③ サラセーヌEQ	1.7kg
④ サラセーヌEQ	1.6kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)
防水層厚み平均2.5mm	

サラセーヌSD-EQ立上り20TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQノンサグ/補強用クロス	0.8kg / -
③ サラセーヌEQノンサグ	1.1kg
④ サラセーヌEQノンサグ	0.7kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)
防水層厚み平均2.0mm	

注意事項

※「PJプライマー」はモルタル・コンクリート下地用です。下地の種類によって選定するプライマーが異なります。詳細は9ページをご参照ください。

なお、PW-100プライマーはQVシートの張り付けにご使用できません。各プライマーの使用量は「サラセーヌ総合カタログプライマーラインナップ」をご参照ください。プライマーの使用量は下地調整を行う条件で設定されています。

※サラセーヌEQは希釈量5%、サラセーヌEQノンサグは希釈量2%を上限とし、金ごてやゴムベラ等で必ず規定の厚みを確保してください。

※保護仕上材は、目的や用途に応じたものをお選びください。詳細は10ページをご参照ください。

品確法で定める新築住宅の場合、保護仕上材は「フッ素樹脂系」または「アクリルシリコン系」をご採用ください。

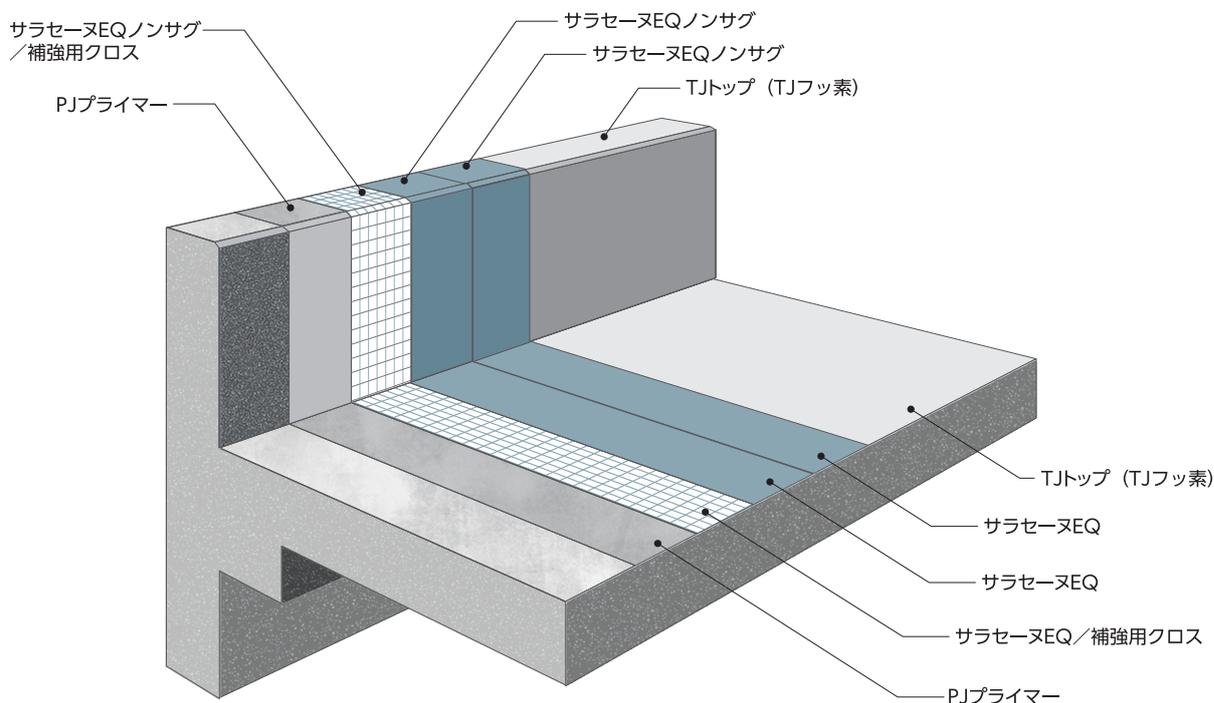
※脱気筒は50m²~100m²に一箇所を目安に取り付けてください。

※事前に「通気緩衝QV工法 施工上の注意」を必ずお読みください。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

密着SD工法

屋上・ルーフバルコニー等に適用



サラセーヌSD-EQ30TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQ/補強用クロス	0.8 / -
③ サラセーヌEQ	1.6kg
④ サラセーヌEQ	1.5kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)
防水層厚み平均3.0mm	

サラセーヌSD-EQ立上り20TJ(TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQノンサグ/補強用クロス	0.8kg / -
③ サラセーヌEQノンサグ	1.1kg
④ サラセーヌEQノンサグ	0.7kg
⑤ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)
防水層厚み平均2.0mm	

注意事項

※「PJプライマー」はモルタル・コンクリート下地用です。

下地の種類によって選定するプライマーが異なります。詳細は9ページをご参照ください。各プライマーの使用量は「サラセーヌ総合カタログプライマーラインナップ」をご参照ください。なお、プライマーの使用量は下地調整を行う条件で設定されています。

※サラセーヌEQは希釈量5%、サラセーヌEQノンサグは希釈量2%を上限とし、金ごてやゴムベラ等で必ず規定の厚みを確保してください。

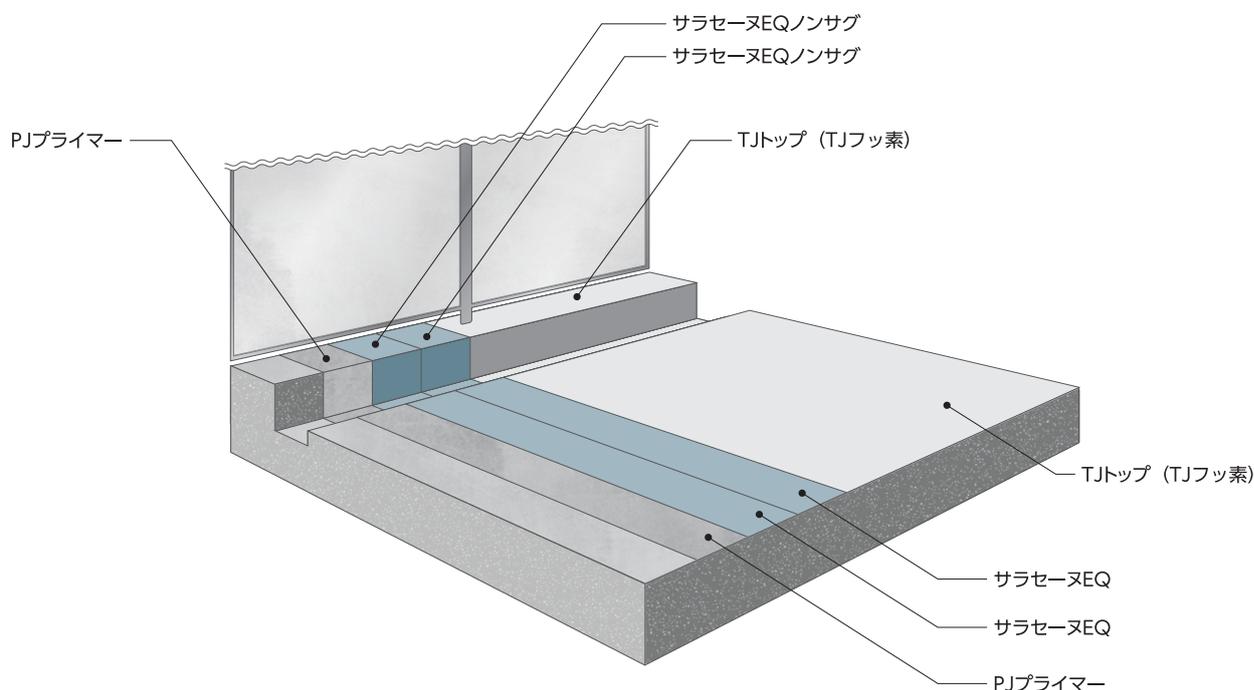
※保護仕上材は、目的や用途に応じたものをお選びください。詳細は10ページをご参照ください。

品確法で定める新築住宅の場合、保護仕上材は「フッ素樹脂系」または「アクリルシリコン系」をご採用ください。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

密着SD工法

ベランダ等に適用



サラセーヌSD-EQ20TJ (TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQ	1.5kg
③ サラセーヌEQ	1.1kg
④ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)

防水層厚み平均2.0mm

サラセーヌSDN-EQ立上り20TJ (TJフッ素)

工程	使用量 / m ²
① PJプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQノンサグ	1.3kg
③ サラセーヌEQノンサグ	1.3kg
④ TJトップ (TJフッ素)	0.2kg (0.15kg)

防水層厚み平均2.0mm

注意事項

※「PJプライマー」はモルタル・コンクリート下地用です。

下地の種類によって選定するプライマーが異なります。詳細は9ページをご参照ください。各プライマーの使用量は「サラセーヌ総合カタログプライマーラインナップ」をご参照ください。なお、プライマーの使用量は下地調整を行う条件で設定されています。

※サラセーヌEQは希釈量5%、サラセーヌEQノンサグは希釈量2%を上限とし、金ごてやゴムベラ等で必ず規定の厚みを確保してください。

※保護仕上材は、目的や用途に応じたものをお選びください。詳細は10ページをご参照ください。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

公共建築工事標準仕様相当工法（令和4年版）

下記の仕様は、公共建築工事標準仕様書（令和4年版）に準じます。

《X-1（有孔不織布タイプ）》

サラセーヌAV-X-1EQ T Jトップ仕上げ（T Jフッ素仕上げ）

工程	使用量 / m ²
① サラセーヌRWボンド	0.3kg
サラセーヌAVシートブルー（AVシート）	-
② サラセーヌEQノンサグ	1.3kg※
③ サラセーヌEQ	1.4kg
④ サラセーヌEQ	1.4kg
⑤ T Jトップ（T Jフッ素）	0.2kg（0.15kg）

※注 AVシートを使用した場合は、サラセーヌEQノンサグの使用量は1.4kg/m²となります。

《X-1（自着層タイプ）》

サラセーヌQV-X-1EQ T Jトップ仕上げ（T Jフッ素仕上げ）

工程	使用量 / m ²
① P Jプライマー	0.2kg
② QVシート	1.06m
ジョイントテープ／EQノンサグ	1.06m
MBテープ100	-
③ サラセーヌEQ	2.0kg
④ サラセーヌEQ	1.9kg
⑤ T Jトップ（T Jフッ素）	0.2kg（0.15kg）

《X-2》

サラセーヌX-2EQ T Jトップ仕上げ（T Jフッ素仕上げ）

工程	使用量 / m ²
① P Jプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQ／ サラセーヌ補強用クロス	0.8kg -
③ サラセーヌEQ	1.5kg
④ サラセーヌEQ	1.6kg
⑤ T Jトップ（T Jフッ素）	0.2kg（0.15kg）

《X-2立上り》

サラセーヌX-2立上りEQ T Jトップ仕上げ（T Jフッ素仕上げ）

工程	使用量 / m ²
① P Jプライマー	0.2kg
② サラセーヌEQノンサグ／ サラセーヌ補強用クロス	0.8kg -
③ サラセーヌEQノンサグ	1.1kg
④ サラセーヌEQノンサグ	0.7kg
⑤ T Jトップ（T Jフッ素）	0.2kg（0.15kg）

《参考資料》

公共建築工事標準仕様書（令和4年版）

ウレタンゴム系塗膜防水工法の種別および工程

《X-1工法（絶縁工法）》

工程	材料・工法	使用量 / m ²
①	接着剤塗り、通気緩衝シート張り ^{*1}	0.3kg
②	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	3.0kg ^{**4**5}
③	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	
④	仕上塗料塗り ^{*6}	—

《X-2工法（密着工法）》

工程	材料・工法	使用量 / m ²
①	プライマー塗り	0.2kg
②	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り補強布張り	0.3kg
③	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	2.7kg ^{*4} (1.7kg) ^{**5} _{**2}
④	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	
⑤	仕上塗料塗り ^{*6}	—

*1：接着剤以外による通気緩衝シートの張付け方法は、主材料の製造所の仕様による。

*2：立上り部は全て、種別X-2とし、工程3及び工程4のウレタンゴム系防水材の使用量を（ ）内とする。

*3：表中のウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物比重が1.0である材料の場合を示しており、硬化物比重がこれ以外の場合は、所定の塗膜厚を確保するように使用量を換算する。

*4：ウレタンゴム系塗膜防水材塗りは2回以上に分割して塗り付ける。

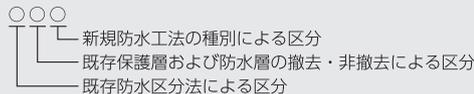
*5：ウレタンゴム系塗膜防水材塗りの1工程当たりの使用量は、平場は2.5kg/m²、立上りは1.5kg/m²を上限とする。

*6：仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は主材料の製造所の仕様による。

改修工法と種別

改修工法 (表3.1.1) ^{*1}	既存防水工法	既存保護層及び 防水層の撤去・非撤去	新規防水工法の種別
P0X工法	P：保護アスファルト 防水工法	0：保護層及び防水層の非撤去	X：ウレタン塗膜防水/X-1工法
L4X工法	L：ウレタン系塗膜 防水工法	4：露出防水層非撤去	X：ウレタン塗膜防水/X-2工法 ^{*2}

*1：工法名の区分



*2：L4X工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、X-2工法の工程1を省略する。

※「サラセーヌRWボンド」「PJプライマー」はモルタル・コンクリート下地用です。下地の種類によって選定するプライマーが異なります。詳細は9ページをご参照ください。なお、PW-100プライマーはQVシートの張り付けにご使用できません。各プライマーの使用量は「サラセーヌ総合カタログプライマーラインナップ」をご参照ください。プライマーの使用量は下地調整を行う条件で設定されています。

※サラセーヌEQは希釈量5%、サラセーヌEQノンサグは希釈量2%を上限とし、金ごてやゴムベラ等で必ず規定の厚みを確保してください。

※仕上塗料は、目的や用途に応じたものをお選びいただけます。品確法で定める新築住宅の場合、保護仕上材として「TJフッ素」「サラセーヌTフッ素水性」「TSトップ」をご採用ください。

※この工法は、日本建築学会建築工事標準仕様書JASS 8 防水工事(2022)ウレタンゴム系塗膜防水工法・絶縁仕様L-USおよびウレタンゴム系塗膜工法・密着仕様L-UFに準拠します。

※脱気筒は25m²~100m²に一箇所を目安に取り付けてください。

※X-1(自着層タイプ)をご採用の場合は、事前に「通気緩衝QV工法 施工上の注意」を必ずお読みください。

技術データ

ウレタン防水材の性状および物性



項目	品名	サラセーヌEQ	サラセーヌEQノンサグ
混合比 (主剤 : 硬化剤) ※質量比		1 : 2	1 : 2
混合粘度 (mPa・s/20℃)		6800	パテ状
可使時間 (分/20℃)		35	50
初期硬化時間 (時間/20℃)		7	7
硬化物比重		1.3	1.3
色		グレー系	グレー系

プライマーの選定

◎:標準 ●:適用可

	特徴 種別	用途(下地への適合性)						
		モルタル コンクリート	ウレタン 防水材	塩ビ	FRP	エポキシ	金属	EQ防水材下地 (層間用)
PJプライマー	環境対応型	◎						
PJ層間プライマー	環境対応型 層間用		◎					◎
PW-100プライマー	環境対応型	●				●		
PW-60プライマー	環境対応型		●	●	●			
PW-700プライマー	環境対応型 金属面						◎	
PMプライマー	溶剤型 速乾タイプ	●						
サンPC	溶剤型 速乾タイプ	●						
P-60プライマー	溶剤型 速乾タイプ		◎	●	●			

その他のプライマー商品詳細は「サラセーヌ総合カタログ」を参照してください。

関連材料一覧

分類	品名	荷姿		消防法関係		特長・用途
				危険物区分	液比重	
プライマー/ボンド	PJプライマー	1成分	16kg	4類1石(非水溶性)	1.01	環境対応型 ウレタン系一般モルタル・コンクリート用プライマー
	PJ層間プライマー	1成分	5kg	4類1石(非水溶性)	1.04	環境対応型 ウレタン系塗り重ね用・層間プライマー
	PW-100プライマー	主剤	3kg	非危険物	1.06	環境対応型 水性エポキシ系一般モルタル・コンクリート用プライマー 主剤:硬化剤:フィラー=1:1:2
		硬化剤	3kg	非危険物	1.03	
	PW-60プライマー	主剤	0.5kg×2	4類2石(非水溶性)	1.10	環境対応型 水性ウレタン系塗り重ね用・層間プライマー 主剤:硬化剤=1:10
		硬化剤	5kg×2	非危険物	1.01	
	PW-700プライマー	主剤	10kg	非危険物	1.06	環境対応型 水性エポキシ系金属下地用プライマー 主剤:硬化剤=2:1
		硬化剤	5kg	非危険物	1.03	
	PMプライマー	1成分	16kg	4類1石(非水溶性)	0.98	速乾型 ウレタン系一般モルタル・コンクリート用プライマー
	サンPC	1成分	16kg	4類1石(非水溶性)	0.97	速乾型 ウレタン系ウレタン下地用プライマー
	P-60プライマー	1成分	5kg	4類1石(非水溶性)	0.89	ウレタン系塗り重ね用・層間プライマー
	サラセーヌRWボンド	主剤	10kg	非危険物	1.00	環境対応型 水性エポキシ系AVシート張付け用接着材 主剤:硬化剤=2:1
		硬化剤	5kg	非危険物	1.00	
	サラセーヌAVボンド	主剤	8kg	4類2石(非水溶性)	0.98	ウレタン系AVシート張付け用接着材 主剤:硬化剤=1:1
硬化剤		8kg	指定可燃物可燃性液体類	1.76		
防水材	サラセーヌEQ	主剤	6kg	4類4石	1.04	環境対応型 JIS A 6021ウレタンゴム系高伸長形平場用防水材 主剤:硬化剤=1:2
		硬化剤	12kg	指定可燃物可燃性液体類	1.60	
	サラセーヌEQノンサグ	主剤	6kg	4類4石	1.04	環境対応型 JIS A 6021ウレタンゴム系高伸長形立上り用・シート目止め用高粘度高粘度防水材 主剤:硬化剤=1:2
硬化剤		12kg	指定可燃物可燃性固体類	-		
保護仕上材	TJフッ素	主剤	2kg	4類2石(非水溶性)	1.02	環境対応型 弱溶剤フッ素樹脂系超耐候性保護仕上材 主剤:硬化剤=1:3
		硬化剤	6kg	4類2石(非水溶性)	1.10	
	TJフッ素サーモ	主剤	2kg	4類2石(非水溶性)	1.02	環境対応型 弱溶剤フッ素樹脂系超耐候性遮熱用保護仕上材 主剤:硬化剤=1:3
		硬化剤	6kg	4類2石(非水溶性)	1.10	
	TJトップ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルウレタン系保護仕上材 主剤:硬化剤=2:3
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
	TJトップ半艶	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルウレタン系保護仕上材 艶消し 主剤:硬化剤=2:3
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
	TJサーモ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルウレタン系遮熱用保護仕上材 主剤:硬化剤=2:3
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
	TSトップ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルシリコン系保護仕上材 主剤:硬化剤=2:3
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
	TSトップ半艶	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルシリコン系保護仕上材 艶消し 主剤:硬化剤=2:3
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
TSサーモ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤アクリルシリコン系遮熱用保護仕上材 主剤:硬化剤=2:3	
	硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16		
CRトップ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.95	アクリルウレタン系保護仕上材 主剤:硬化剤=2:3	
	硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.17		
副資材	QVシート	幅×長さ	1.04m×15m	-	-	自着層付き通気緩衝シート
	ジョイントテープ	幅×長さ	100mm×50m×4巻	-	-	QVシートジョイント処理用テープ
	MBテープ100	幅×長さ	100mm×20m×8巻	-	-	QVシート端末処理用テープ
	サラセーヌAVシートブルー	幅×長さ	1m×40m	-	-	有孔ポリエステル不織布通気緩衝シート
	サラセーヌAVシート	幅×長さ	1m×20m	-	-	有孔ポリエステル不織布通気緩衝シート
	スリットテープ	幅×長さ	50mm×100m	-	-	AVシート突合せ部処理用
	ECO用希釈剤	1成分	16L	4類1石(非水溶性)	0.77	環境対応型 ウレタン防水材専用希釈剤低臭タイプ
	ウレタン硬化促進剤EX	1成分	4kg	4類4石	0.99	環境対応型 特化則非該当ウレタン防水材(AZ・EZ・EQ)用硬化促進剤
	チップ#20	袋	0.3kg×4袋	-	-	保護仕上材粗面仕上げ用添加剤
	サラセーヌクロス#2000	幅×長さ	1m×100m	-	-	補強用ガラス繊維織布(平場・立上り兼用)
	サラセーヌクロス#4000	幅×長さ	1m×50m	-	-	補強用ポリエステル繊維織布(平場・立上り兼用)
	サラセーヌクロス#4100	幅×長さ	10mm×50m×10巻	-	-	補強用ポリエステル繊維織布(クラック出入隅など用)
	サラセーヌクロス#4200	幅×長さ	100mm×50m×10巻	-	-	補強用ポリエステル繊維織布(AVシート端末部処理など用)
	クロステープ#100	幅×長さ	100mm×50m×4巻	-	-	補強用ガラス繊維織布(クラック・出入隅など用)
	クロステープ#200	幅×長さ	200mm×50m×2巻	-	-	補強用ガラス繊維織布(AVシート端末部処理など用)
	TKパウダー	袋	5kg	-	-	ウレタン防水材用の増粘剤 水性保護仕上材用の艶消し剤
	SRステンレスベント	箱	2個	-	-	逆流防止弁付き脱気筒
サラセーヌSUS304脱気筒	箱	2個	-	-	平場用脱気筒	
SRパラベント	箱	10個	-	-	逆流防止弁付き脱気盤	
サラセーヌ立上り用脱気盤	箱	5枚	-	-	逆流防止弁付き立上り用脱気盤	

* 色商品は、環境対応型および特化則非該当商品です。

* 保護仕上材は、上記の材料内でご使用ください。

AGCポリマー建材株式会社

首都圏支店	〒103-0013	東京都中央区日本橋人形町1-3-8(沢の鶴人形町ビル)	TEL:03-6667-8421
仙台営業所	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡2-2-10(セントールビル)	TEL:022-299-6371
名古屋営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦2-19-25(日本生命広小路ビル)	TEL:052-219-5491
大阪営業所	〒553-0001	大阪市福島区海老江5-2-2(大拓ビル)	TEL:06-6453-6401
九州営業所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前2-12-10(第7グリーンビル)	TEL:092-431-5154
北海道出張所	〒060-0061	札幌市中央区南1条西9丁目(株式会社三田商店内)	TEL:011-241-5120

